

〔資料 3〕

第 48 回 北区区政会議 事前質問に対する回答

北区役所

事前質問票

(北区区政会議委員：島村 恭平)

質問項目

北区運営方針の自己評価（未達成指標）について

関連資料

資料 1 の 17・19・25 ページ ← 質問箇所の資料及びページ数をご記入ください。

質問内容

令和6年度北区運営方針自己評価について、下記3点の経営指標（アウトカム指標）が「未達成」となっています。これらの指標について、定量的な評価だけでなく、定性的な観点からの評価や、今後の改善策・新たな展開についてご教示願います。

1. 区内全小学校（12校）の全国学力テストの平均正答率が全国平均を上回る学校

（経営課題6：小学生の学力向上）

2. 区が実施する体験事業により、夢や目標を持てた中学校1年生の割合

（経営課題7：小・中学生のキャリア教育）

3. 親子の絆づくりプログラムの受講者数

（経営課題10：子育て支援）

【回答欄】

(北区役所担当課：子育て・教育課)

1. 区内全小学校（12校）の全国学力テストの平均正答率が全国平均を上回る学校

（経営課題6：小学生の学力向上）

（6年度指標：12校 6年度実績：10校）

北区役所では、小学生の学力向上に向け、小学校へ学校活動有償ボランティアを派遣し、学校活動に支援を要する子どもへの対応や教科指導以外の業務の補助を担うことにより、教員が教科指導に注力できるよう側面的な支援をおこなっています。近年、学校への行き渋り、集団に馴染めないなど様々な理由により、学校活動における支援を要する子どもたちが増えてきており、引き続き、各学校の課題に対応できるようボランティアの派遣に努めてまいります。

(北区役所担当課： 子育て・教育課)

2. 区が実施する体験事業により、夢や目標を持てた中学校 1 年生の割合

(経営課題 7：小・中学生のキャリア教育)

(6 年度指標：92% 6 年度実績：91%)

小中学校に対する芸術鑑賞会、中学校部活動に対する支援や中学校に対するキャリア教育支援の実施など、区が実施する体験事業により、夢や目標を持てた中学校 1 年生の割合は、令和 4 年度では指標 72%に対して実績が 91%、令和 5 年度では指標 74%に対して実績が 93%と実績が大きく指標を上回っていたことから、令和 6 年度指標を大幅に引き上げて 92%したところ実績が 91%と下回り、未達成となったものですが、90%を超える水準を維持しており、「是非、来年度以降も続いてほしい」、「生徒たちにとっては貴重な体験になった。」、「生徒だけでなく、教師からみても興味深い話が聞けて良かった。」など教員からの評価も高いことから、今後も取り組みを継続してまいります。

(北区役所担当課： 健康課)

3. 親子の絆づくりプログラムの受講者数

(経営課題 10：子育て支援)

(6 年度指標：140 組 6 年度実績：128 組)

コロナ禍で閉鎖していた子育て支援施設等が再開され、様々な場所に行くことが出来る環境になったことで、同プログラムの受講者数の目標は達成できなかったと考えられます。

一方で実施後のアンケートで、受講者の満足度で「とても満足」「まあまあ満足」との回答が 100%であり、育児に役立ったかとの問いにも「とても役立った」「少し役立った」との回答が 100%であり、終了後も母親同士の交流が継続しているとの話も聞かれます。

以上のことから、今後もより参加しやすい実施場所の検討や育児等に関する相談場所の一つとして同プログラムは継続しつつ、子育て支援の更なる充実に努めてまいります。